

やざわ 矢沢たかお NEWS

川崎市議会議員 矢沢たかおニュース

Photo: 東高根森林公園

Vol 07

2016December ~ 2017February

31才

みなさんこんにちは。川崎市議会議員（宮前区選出）の矢沢孝雄です。酉年の本年は議員活動1期目の折り返しの年となります。昨年に増して、地域・議会ともに様々な活動に対して尽力して参る所存です。川崎市議会では本会議だけでなく、常任委員会のインターネット中継もスタートしました。矢沢たかお NEWS Vol.7 は、昨年最後の定例会である第4回定例会の内容を中心にご報告致します。本年も市民が参加しやすい開かれた議会に向け、継続した取組を進めてまいりますので、様々なご意見をいただければと存じます。



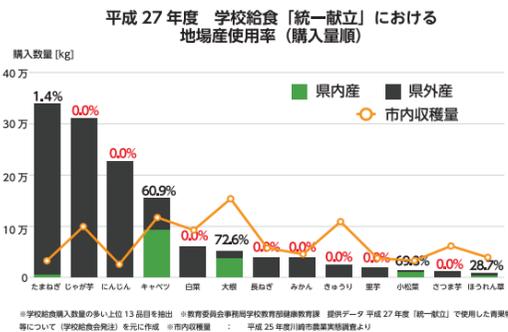
第4回定例会一般質問の様子

第4回定例会での一般質問 4項目

1 学校給食における地産地消の取組について

学校給食においては国の方針もあり、地場産物（県内産）の使用が推奨されていますが、川崎市内小学校統一献立の産地ごとの食材使用量を調べてみると、市内産の購入は0kg、県内産では16万kg（3510万円）、県外産の118万kg（2億9560万円）と大きな差があることがわかりました。本年は川崎市中学校給食元年です。学校教育の現場にて「食農教育」を進め、農業との親近感を持ってもらう。また、地産地消を推進し、市内農業を経済面・人材面でも活性化を図ることの出来るチャンスを迎えていると考え、今まで市内産の活用が進まなかった理由を質し、市内農産物の活用に関する目標を定めるべきだと訴えました。

安定供給の為に生産量の確保、生産者からの集荷や学校への配送手段の確立が課題としてあった。だが、現在、JAセレサ川崎と協議を進めており、安定供給と流通体制の確立に向けて準備を進めている。学校給食における市内産農産物の供給は、地産地消の推進はもとより、子ども達が地域の農産物を知り、都市農業を学ぶ食農教育にも大きな効果があることから、積極的に取り組んでいく。さらに、現在策定中の第4次川崎市食育推進計画に「中学校給食における統一献立で市内産物を活用する」という目標を明記するとの前向きな回答を得ました。



2 生産緑地の指定に関する面積要件緩和等について

上記についてはスペースの関係上、掲載致しませんが当方ホームページで質疑の内容を掲載していますのでご確認ください。

QRコード読み取りで詳細内容が確認できます



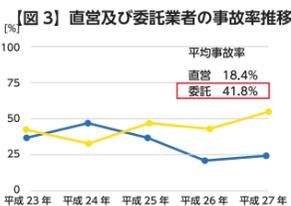
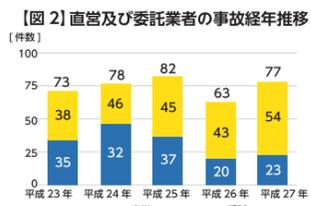
3 ごみ収集車の事故防止対策について

昨年8月27日に、集積所のごみ収集作業中にごみ収集車が無人の状態です約9メートル自走した結果、集積所ブロックに衝突、さらに後方駐車場に停車していた軽自動車に衝突するという事故が宮前区菅生ヶ丘でありました。この事故を受け、宮前生活環境事業所が、「自走事故防止対策に係る検証を行った結果」を作成。さらに、「事故後」、宮前生活環境事業所の職員170名を対象に行ったアンケートを実施した結果（図1）、運転手・作業員とも、ブレー

【図1】自走事故防止に向けたアンケート結果

質問	事故以前	対策以後	増減
1) 坂道でなくてもブレーキロックをしているか（運転手）	72.1%	86.1%	+13.9%
2) 坂道で歯止めを必ず行っているか（作業員）	56.0%	75.0%	+19.0%
3) 坂道でお互い声掛けをしているか（運転手・作業員）	56.5%	70.0%	+13.5%

キロック及び歯止めをする必要は無いと認識があったことや、運転手が降車する場合には常にブレーキロックを掛ける必要があることを認識していなかったなどの問題点が挙がってきました。直営及び委託事業者の事故経年推移（図2）と平均事故率（図3）を調査した結果、事故件数は減少傾向に無いこと、さらに委託事業者による事故率が高過ぎる点を指摘し、事故ゼロに向けた取組を質しました。（※一部抜粋要約）



委託事業者に対しては、市の安全作業要領に準拠した取組を実施するよう指導しているところだが、市と比較し事故発生率が高い状況。その為、委託事業者に対するモニタリングの強化、研修会、講習会等の充実、さらには市と同様のアンケート実施など、安全運転、安全作業に関する徹底を図っていくとの答弁がありました（※一部抜粋要約）

4 鷺沼駅再整備とバス交通整備について

先般、鷺沼駅周辺再編整備に向けた検討状況が示され、交通広場を一定拡充する方向で検討を進めていくことが報告されました。現行の路線バスのバース数は4つしかなく、鷺沼駅行きの新規路線は作れない状況です。今後再編整備にあわせ、路線バスの充実に向けてどのように検討していくのか、また、検討に際し、地域の意見をどのように取り入れ進めていくのかをまちづくり局に質しました。また、医療機関や公共施設へのアクセスを改善する必要があるという点と、鷺沼駅への接続するバスが少ない点を指摘し、市営バス事業者である交通

局として、新規・既存も含めどのような路線のあり方が望ましいと考えているのかを伺いました。

超高齢化の進展に対応するため、山坂の多い宮前区においては、路線バスの充実が非常に重要であると認識している。その中でも、医療機関や公共施設の利便性向上を優先的に取り組んでいく必要があるため、鷺沼駅と聖マリアンナ医科大学病院や宮前区役所を結ぶ路線の新設について検討しているところでございます。また、鷺沼駅周辺再編整備に伴い、鷺沼駅への利用者増が見込まれた場合には、既存路線を含めた宮前区内の路線見直しの中で、鷺沼駅への接続について検討していきたいと考えております。（※一部抜粋要約）



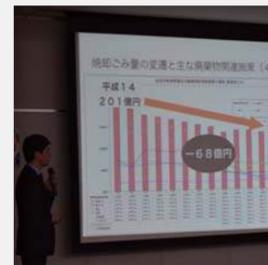
日々、どういった活動をしているの!? 矢沢たかおの 日々の活動

2016 12月 2017 2月

活動の一部を写真で紹介します



第18期自治政策講座への参加



市政報告会の実施



100年続く久末品評会に



平成29年賀詞交歓会の実施



地域のどんど焼きに



自校方式中学校給食の視察

川崎 主な議会 スケジュール

- 12月・第4回定例会 (11/28~12/21)
 - 各種委員会
 - 農業委員会
- 1月・各種委員会
 - 農業委員会
- 2月・第1回定例会 (2/13~)
 - 各種委員会
 - 農業委員会
- 3月・第1回定例会 (~3/17)
 - 委員会視察

かわさき市議会を見よう! インターネット議会中継

本年9月より委員会の様子も生中継でご覧いただけるようになりました。本会議に加え、各種委員会もインターネットでご覧下さい。

川崎市議会 検索